

# 地域公共交通に関わる 若手コンサルタント 技術者研修

powered by 地域公共交通のトリセツ



自治体が地域公共交通計画の策定をするにあたり、コンサルタント会社に計画策定業務を委託している自治体は少なくありません。しかし、地域公共交通に専門的な知見を有するコンサルタント会社は多いとは言えず、担当技術者が手探りで策定業務をこなしているのが実情です。

自治体の取組レベルを向上させるためには、地域公共交通計画策定の最前線に立つコンサルタント会社の技術者が、体系的な知識を体得すること必要であると考え、本事業では特に若手技術者を対象に、地域公共交通計画の策定、計画に基づく事業・評価を有効に行うための実践的な知識・技術を得得することを目指します。

## 対象者

地域公共交通計画の策定業務に関わるコンサルタント会社の若手技術者

※ 概ね40代以下のコンサルタント会社勤務者を想定しますが、他の方の参加を拒むものではありません

## 研修内容

地域公共交通計画の策定、計画に基づく事業・評価を有効に行うための技術について習得いただきます。

	1日目	2日目
9:15	受付	
9:30-10:30	地域公共交通計画作成のポイント(福本)	オンデマンド交通など新モードの特性(何)
10:30-11:30	地域公共交通評価の考え方と評価指標(福本)	地域主体の取組への支援のポイント(山室)
11:30-12:30	休憩	
12:30-13:30	計画に基づく事業の進め方(井原)	GTFSデータの基礎とGTFS GOの活用(諸星)
13:30-14:30	協議会運営のポイントと合意形成(井原)	デジタル技術を用いた情報提供(諸星)
14:30-14:45	休憩	
14:45-15:45	クロスセクター効果の算出方法(西村)	わかりやすい情報提供のポイント(伊藤)
15:45-16:45	地域公共交通に取り組む意義(土井)	交通事業者連携による利便性向上(児玉)
17:00	終了	
17:30	意見交換会(参加費5,000円程度ご負担ください)	—

## 日程・会場

	■ 長野会場 ■	■ 名古屋会場 ■
日程	2024年 9月 6日(金)～7日(土)	2024年 9月 13日(金)～14日(土)
場所	JA長野県ビル 12階A会議室 (長野市北石堂町1177-3)	栄ガスビル キングルーム (名古屋市中区栄3丁目15-33)
定員	40名(先着順)	80名(先着順)
	<a href="https://edu-nagano.peatix.com/">https://edu-nagano.peatix.com/</a>	<a href="https://nagoya-edu.peatix.com/">https://nagoya-edu.peatix.com/</a>
申込URL 8/19締切		

※両会場とも同じ内容を実施します

## 参加費

無料(ただし、アンケート等へのご協力をお願いいたします)

# 地域公共交通に関わる若手コンサルタント技術者研修

powered by 地域公共交通のトリセツ

## 講師紹介 ※50音順



### 井原 雄人(いばら ゆうと)

早稲田大学スマート社会技術融合研究機構電動車両研究所研究院客員准教授。博士(学術)。合同会社Visua-Write共同代表。南足柄市地域公共交通会議・大井町地域公共交通会議会長。地方自治体・地方議員を対象とした交通政策・環境政策の研修事業を多数実施。



### 伊藤 浩之(いとう ひろゆき)

公共交通利用促進ネットワーク路線図ドットコム制作者。Googleマッププラチナプロダクトエキスパート。パスロケ、デジタルサイネージ等システム開発に携さわる。2018年より独立し、公共交通利用促進活動に専念。利用者の視点で検証する、使い勝手についてのPDCAを提唱。



### 何 功(かろく)

一般財団法人計量計画研究所研究本部都市地域・環境部門研究員。修士(工学)。2018年入職以来、各地の地域公共交通計画策定や施策立案の業務に携わる。代表作は5年でバス利用者4割増を掲げた「小山市地域公共交通計画」(目標ほぼ実現済み)。各種お役立ち講演・論文はresearchmapをご参照。



### 児玉 健(こだま けん)

神戸市交通局副局長。1998年京都バス株式会社に入り、京都市域の乗合バス事業に従事。この間、京都市営バスとのシームレス化や均一運賃区間拡大、「外国語案内充実WG」等に取り組む。2019年神戸市交通局に移り、2020年4月から現職。「三宮エリア110」「民営バスとのシームレス化推進」などの取組を継続中。



### 土井 勉(どいつとむ)

一般社団法人グローバル交流推進機構(GLeX)理事長。博士(工学)。技術士(建設部門)。行政-鉄道会社-大学勤務を経て現職。専門は総合交通政策とまちづくり。人々が気軽に出かけることができ、様々に交流ができる移動の仕組みとまちの実現に向けて、全国各地の政策づくりや人材育成に関わる。



### 西村 和記(にしむら かずのり)

株式会社丸尾計画事務所 専務取締役。技術士(建設部門)。公共交通や道路交通など交通計画全般に関わる政策立案・推進に取り組むコンサルタント。クロスセクター効果研究会の世話人でもあり、クロスセクター効果算出ガイドラインの策定等にも取り組む。



### 福本 雅之(ふくもと まさゆき)

合同会社萬創社 代表社員。名古屋大学客員准教授。名古屋大学大学院環境学研究所博士後期課程単位取得退学。博士(環境学)。名古屋大学研究員、公益財団法人豊田都市交通研究所主席研究員、合同会社おでかけカンパニー代表社員などを経て、2023年5月より現職。



### 諸星 賢治(もろほし けんじ)

合同会社MoDip 代表。筑波大学公共心理研究室 非常勤研究員。株式会社ヴァル研究所在籍時の経験を活かし、GTFSデータを中心とした公共交通の情報提供を専門分野として活動。全国各地で官民組織のアドバイザー、有識者委員などを務める。



### 山室 良徳(やまむろ よしのり)

中央復建コンサルタンツ株式会社 計画系部門。技術士(建設部門)。コンサルタントとして、一個人として、四半世紀以上、色々な地域での地域公共交通やまちづくり等に関わる。調査・計画づくりだけではなく、事業の導入や導入後の見直し・利用促進等にも関わる。特に、導入にあたっては、地域が主体的に取り組む活動に積極的に関わり、支援等を行う。

## 主催・問合せ先

合同会社萬創社

〒468-0015 名古屋市天白区原1丁目204 ハイツ原305

✉️ edu@bansousha.co.jp

※ 本プログラムは、中部運輸局・北陸信越運輸局の推薦を受け、国土交通省「令和6年度 共創・MaaS実証プロジェクト(モビリティ人材育成事業)」の助成を得て実施するものです。